

令和3年度
主要な施策の成果

京都府宇治田原町

〈 一 般 会 計 〉

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 重大事件等調査委員会費 (歳入歳出決算書 P.53)	1,707 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 1,178 補正予算額等 529 合計 1,707	1,705,664	令和2年12月に重大事件が発生したことを受け、事件の徹底した原因究明と再発防止を図るため、第三者による宇治田原町重大事件等調査委員会を設置し、調査・報告を受けた。 <委員構成> 委員長 安保 嘉博 (弁護士) 委員長職務代理 大田 直史 (大学教授) 委員 宇野 伸宏 (大学教授) 委員 長谷川 博啓 (弁護士) 委員 横田 慎一 (公認会計士・税理士) <取組内容> ○第2回 重大事件等調査委員会 (R3. 4. 28開催) ・調査により認定される本件の事実確認について ・再発防止策の検討について ○「不正行為事案」に係るアンケート調査 ・全職員(会計年度任用職員を除く)を対象 ・調査期間: 5月25日~6月2日 ・回答者数(回答率): 122人(100%) ○第3回 重大事件等調査委員会 (R3. 6. 28開催) ・「不正行為事案」に係るアンケート調査結果について ・入札不正事件の実態把握と原因究明並びに再発防止策の取りまとめについて ○第4回 重大事件等調査委員会 (R3. 7. 29開催) ・重大事件等調査委員会報告書について ○重大事件等調査委員会報告書の提出 (R3. 7. 29) ・安保委員長より町長へ調査報告書を提出 【参考】入札不正再発防止策の策定 (R3. 9. 30) ・上記(第三者)委員会及び重大事件等調査特別委員会(町議会)からの調査報告書を受けて再発防止策を策定。	総務課

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 町制施行65周年記念式典開催事業費 (歳入歳出決算書 P. 53)	1,418 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 2,293 補正予算額等 △ 875 合計 1,418	1,416,152	町制施行65周年を祝し、本町発展の礎を築かれた先人の功績に感謝するとともに、ふるさとに対する愛着と誇りを深めるため、記念式典を開催した。 ※新型コロナウイルス感染防止の観点から、式典内容・招待者を大幅に縮小 〈記念式典内容〉 日 時：令和3年9月30日(木) 午前10時～ 場 所：宇治田原町役場 会議室101・102 参加者：表彰者(代表者のみ) 16名 来賓 3名 主催者 6名 <hr/> 合計 25名 公職、各地区推薦等表彰状贈呈 93名 篤志者・高齢者等へ感謝状贈呈 166名 <hr/> 合計 259名	総務課

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																						
<p>12 電子入札導入支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 55)</p>	<p>100</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">400</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">△ 300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">100</td> </tr> </table>	当初予算額	400	補正予算額等	△ 300	合計	100	<p>100,000</p>	<p>入札制度の透明性確保や入札業者の利便性の向上を図る観点から、電子入札環境の充実を図った。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ J C I S ・ テ ク リ ス 検 索 シ ス テ ム 導 入 ○ 町内業者電子入札説明会 (商工会主催) <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和3年9月16日(木) ・ 開催場所 宇治田原町商工センター ・ 参加者 13社 (14名) <p>〈実績〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th colspan="4">工種内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2件</td> <td>土木 (1)</td> <td>建築 (1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>13件</td> <td>土木 (5)</td> <td>建築 (5)</td> <td>舗装 (3)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>16件</td> <td>土木 (8)</td> <td>電気 (1)</td> <td>舗装 (6)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>水道施設 (1)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>40件</td> <td>土木 (16)</td> <td>電気 (2)</td> <td>舗装 (5)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>建築 (2)</td> <td>解体 (1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>水道施設 (4)</td> <td>コンサル (10)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数	工種内訳				平成30年度	2件	土木 (1)	建築 (1)			令和元年度	13件	土木 (5)	建築 (5)	舗装 (3)		令和2年度	16件	土木 (8)	電気 (1)	舗装 (6)				水道施設 (1)				令和3年度	40件	土木 (16)	電気 (2)	舗装 (5)				建築 (2)	解体 (1)					水道施設 (4)	コンサル (10)			<p>企画財政課</p>
当初予算額	400																																																									
補正予算額等	△ 300																																																									
合計	100																																																									
年度	件数	工種内訳																																																								
平成30年度	2件	土木 (1)	建築 (1)																																																							
令和元年度	13件	土木 (5)	建築 (5)	舗装 (3)																																																						
令和2年度	16件	土木 (8)	電気 (1)	舗装 (6)																																																						
		水道施設 (1)																																																								
令和3年度	40件	土木 (16)	電気 (2)	舗装 (5)																																																						
		建築 (2)	解体 (1)																																																							
		水道施設 (4)	コンサル (10)																																																							

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 2 文書広報費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 町ホームページ整備事業費 (歳入歳出決算書 P.55)	5,252 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 5,252 合計 5,252	5,247,000	<p>利用者ニーズの多様化や様々な閲覧・利用環境へのアクセスのしやすさへの対応、併せてコロナ禍における迅速な情報提供などが求められていることから、カテゴリの分類やデザイン等を利用者にとって使いやすく、より見やすくするとともに職員が効率的に更新可能なシステムへリニューアルを行い、本町の魅力をアピールできるホームページに更新した。</p> <p>〈主な更新内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カテゴリの分類やデザイン等を利用者にとって使いやすく、より見やすいものとした。 ○ パソコン、スマートフォンやタブレット端末等異なるデバイスに対して表示内容が最適な状態に変化するレスポンシブデザインを採用した。 ○ Wordで作成した文書をCMSに取り込むことが可能となる等、ページ作成が容易になり、作業効率が向上した。 	総務課

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 役場庁舎跡地整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 57)	101,174 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 12,174 補正予算額等 89,000 合計 101,174	37,822,600	旧役場庁舎跡地(荒木)について、建物を解体後、売却することから、建物解体工事実施設計及び建物解体工事を行った。 <内容> ○解体工事実施設計業務 7,469,000円 ○解体工事設計支援業務 1,567,500円 ○旧役場庁舎残置物処分業務 1,596,100円 ○旧役場庁舎解体工事(令和3年度執行額) 27,190,000円 (契約額：67,980,000円) 工事概要 建築物解体工事(延床面積：2,024.1㎡) 電気設備撤去工事 機械設備撤去工事 建物概要 旧庁舎本館(A棟) RC造一部S造 3階建て1,123㎡ 旧庁舎本館(B棟) S造 2階建て 159㎡ 旧庁舎別館 S造 2階建て 358㎡ 旧庁舎車庫棟 S造 2階建て 188㎡他	企画財政課

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																														
<p>6 ふるさと納税推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.59)</p>	<p>87,440</p> <p>(参考: 予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 55,000 補正予算額等 32,440 合計 87,440</p>	<p>84,418,854</p>	<p>ふるさと納税を通じて、地域ブランドのPRとまちの知名度アップ、地域産業の活性化を図るとともに、寄附の増収により未来を担う子どもたちのための事業に活用した。</p> <p>さらに、地域の強味の掘り起し・創出により地域ブランド力を高めることで、シビックプライドの醸成を図った。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 返礼品について、新規事業者の掘り起こしや既存事業者への品目提案などコミュニケーションを進め、60事業者320品目超に拡充(※随時受付)。 ○ コロナ禍におけるふるさと納税を通じた地域経済の活性化や事業者の販路拡大を図るとともに、特色ある使い道(未来挑戦隊チャレンジャー育成プロジェクト)の内容や成果をPRするため、ポータルサイト上で特別有料PR(11月17日～12月8日)を実施。 ○ ハートのまちの連携を進めている沖縄県南城市の軽石被害に対する災害支援代理寄附の受付(令和3年12月22日～令和4年2月28日)を行った。61件・2,352,100円 ○ 維孝館中学校のまちづくり授業等においてふるさと納税の取組を紹介。生徒たちのまちづくりへの関心を深めるとともにシビックプライドの醸成を図った。 <p>〈令和3年度寄附実績〉 9,755件・176,895,000円 (別に南城市代理寄附受付 61件・2,352,100円)</p> <p>(参考)近年の主な経緯 ※H20 制度開始</p> <table border="1" data-bbox="1061 1058 1883 1329"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額(※)</td> <td>21,585千円</td> <td>42,775千円</td> <td>95,106千円</td> <td>137,615千円</td> <td>176,895千円</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>1,151件</td> <td>2,684件</td> <td>5,634件</td> <td>8,119件</td> <td>9,755件</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>4月～クレジットカード支払開始</td> <td>10月～返礼品拡充(210品目)</td> <td>返礼品拡充(240品目)</td> <td>返礼品拡充(250品目)</td> <td>返礼品拡充(320品目超)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9月～返礼品拡充(131品目)</td> <td>11月～[さとふる]利用開始</td> <td>9月～[拡充8サイト]利用開始</td> <td>全12サイトへ拡充</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※表中の金額は千円未満四捨五入</p>	年度	H29	H30	R元	R2	R3	金額(※)	21,585千円	42,775千円	95,106千円	137,615千円	176,895千円	件数	1,151件	2,684件	5,634件	8,119件	9,755件	備考	4月～クレジットカード支払開始	10月～返礼品拡充(210品目)	返礼品拡充(240品目)	返礼品拡充(250品目)	返礼品拡充(320品目超)		9月～返礼品拡充(131品目)	11月～[さとふる]利用開始	9月～[拡充8サイト]利用開始	全12サイトへ拡充		<p>企画財政課</p>
年度	H29	H30	R元	R2	R3																													
金額(※)	21,585千円	42,775千円	95,106千円	137,615千円	176,895千円																													
件数	1,151件	2,684件	5,634件	8,119件	9,755件																													
備考	4月～クレジットカード支払開始	10月～返礼品拡充(210品目)	返礼品拡充(240品目)	返礼品拡充(250品目)	返礼品拡充(320品目超)																													
	9月～返礼品拡充(131品目)	11月～[さとふる]利用開始	9月～[拡充8サイト]利用開始	全12サイトへ拡充																														

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
7 「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費 (歳入歳出決算書 P.59)	1,572 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 1,572 補正予算額等 - 合計 1,572	1,547,871	移住定住の推進に向け、「ハートのまち」他のコンセプトを積極的に打ち出すシティプロモーションを展開した。 ◇移住定住プロモーション ○移住定住のコンセプト「うじたわらいく」ポータルサイト等によるプロモーションを展開。 ○移住定住(関係人口)と観光振興の一体的なプロモーションとして俳優の夏菜さんを起用した「旅色FO-CAL」(※)宇治田原町特集を公開。 ※WEB上での動画、電子雑誌の公開のほか、紙冊子の作成による多メディア発信媒体 ○「旅色FO-CAL」動画・冊子をNEXCO西日本高速道路サービスエリア内に掲出広告。(R3.7・8月) ○「旅色FO-CAL」の公開と合わせ、SNSを活用した関係人口「宇治田原地域ファンバンク」(町の公式アンバサダー「うじたわLIKE」)スキームを構築。既移住定住者の“今”の発信と地域ファンの発信募集。 ◇ハートのまちPR自治体との連携 ○同じく「ハートのまち」を標榜する沖縄県南城市の軽石被害支援として、ふるさと納税の代理寄附受付を実施。(61件・2,352,100円の寄附受領) ◇ハートのまち商品開発支援 ○民間の「ハートのまち」PRの好循環をつくるため、関連商品や設備の開発に対する補助金の周知・勧奨と交付を行った。(交付件数 2件) ◇その他 ○府主催の移住セミナーへの参画	まちづくり推進課

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																													
<p>9 「ハートのまち」結婚新生活支援事業費補助金 (歳入歳出決算書 P.59)</p>	<p>900 (参考: 予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>△ 300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>900</td> </tr> </table>	当初予算額	1,200	補正予算額等	△ 300	合計	900	<p>300,000</p>	<p>町への移住定住を促進するとともに、若い世代の希望をかなえ経済的不安を軽減し、心やすらぐぬくもりのある「ハートのまち」を実現するため、新規に婚姻した世帯を対象として住宅取得費用の一部を支援した。 ※従来の子育て・多世代同居世帯への「ハートのまち」移住定住奨励金に加え、新婚家庭により手厚い支援を開始。</p> <p>〈対象者の主な要件〉 (1) 移住定住のために自らが居住する新築住宅又は中古住宅を取得し、本人又は配偶者が転入、もしくは婚姻等により町内転居(近居)した方 (2) 令和3年4月1日以降に婚姻届を提出し、受理された世帯 (3) 夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下であり、かつ夫婦の合計所得が400万円未満の世帯</p> <p>〈過去の交付実績〉※令和2年度までは奨励金のみ</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容 年度</th> <th colspan="5">交付世帯数</th> <th colspan="3">移住者数</th> </tr> <tr> <th>計</th> <th>一般移住</th> <th>三世代同居</th> <th>町内近居</th> <th>結婚新生活</th> <th>計</th> <th>大人</th> <th>子ども</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度</td> <td>8世帯</td> <td>(8世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>23人</td> <td>(18人)</td> <td>(5人)</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>24世帯</td> <td>(22世帯)</td> <td>(2世帯)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>90人</td> <td>(51人)</td> <td>(39人)</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>25世帯</td> <td>(25世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>68人</td> <td>(47人)</td> <td>(21人)</td> </tr> <tr> <td>旧制度小計</td> <td>57世帯</td> <td>(55世帯)</td> <td>(2世帯)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>181人</td> <td>(116人)</td> <td>(65人)</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>11世帯</td> <td>(5世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>(6世帯)</td> <td>—</td> <td>38人</td> <td>(20人)</td> <td>(18人)</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>19世帯</td> <td>(12世帯)</td> <td>(1世帯)</td> <td>(5世帯)</td> <td>(1世帯)</td> <td>58人</td> <td>(39人)</td> <td>(19人)</td> </tr> </tbody> </table>	内容 年度	交付世帯数					移住者数			計	一般移住	三世代同居	町内近居	結婚新生活	計	大人	子ども	H29年度	8世帯	(8世帯)	(0世帯)	—	—	23人	(18人)	(5人)	H30年度	24世帯	(22世帯)	(2世帯)	—	—	90人	(51人)	(39人)	R1年度	25世帯	(25世帯)	(0世帯)	—	—	68人	(47人)	(21人)	旧制度小計	57世帯	(55世帯)	(2世帯)	—	—	181人	(116人)	(65人)	R2年度	11世帯	(5世帯)	(0世帯)	(6世帯)	—	38人	(20人)	(18人)	R3年度	19世帯	(12世帯)	(1世帯)	(5世帯)	(1世帯)	58人	(39人)	(19人)	<p>まちづくり推進課</p>
当初予算額	1,200																																																																																
補正予算額等	△ 300																																																																																
合計	900																																																																																
内容 年度	交付世帯数					移住者数																																																																											
	計	一般移住	三世代同居	町内近居	結婚新生活	計	大人	子ども																																																																									
H29年度	8世帯	(8世帯)	(0世帯)	—	—	23人	(18人)	(5人)																																																																									
H30年度	24世帯	(22世帯)	(2世帯)	—	—	90人	(51人)	(39人)																																																																									
R1年度	25世帯	(25世帯)	(0世帯)	—	—	68人	(47人)	(21人)																																																																									
旧制度小計	57世帯	(55世帯)	(2世帯)	—	—	181人	(116人)	(65人)																																																																									
R2年度	11世帯	(5世帯)	(0世帯)	(6世帯)	—	38人	(20人)	(18人)																																																																									
R3年度	19世帯	(12世帯)	(1世帯)	(5世帯)	(1世帯)	58人	(39人)	(19人)																																																																									

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課				
12 「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.59)	9,900 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 9,900 補正予算額等 - 合計 9,900 〕	9,900,000	移住定住の推進に向け、移住定住(関係人口)と観光振興の一体的なプロモーションを展開した。 ○ 移住定住(関係人口)と観光振興の一体的なプロモーションとして俳優の夏菜さんを起用した「旅色FO-CAL」(※)宇治田原町特集を作成・公開。 ※ WEB上での動画、電子雑誌の公開のほか、紙冊子の作成による多メディア発信媒体。 (内容の一部及び支出を令和2年度から繰越) 〈公開後の広告状況〉 R3.3.25(公開)~7.25の4か月間 ・メディア掲載数:109社 ・電子雑誌ページビュー:51,547ビュー ・動画合計再生回数:154,658回 ・SNS合計記事数:83,443本 〈令和3年度・紙冊子の主な配架状況〉 <table border="1" data-bbox="1084 866 1863 1222"> <thead> <tr> <th>常設</th> <th>イベント等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府移住センター ・京都総合観光案内所 ・JR宇治駅前観光案内所 ・京阪宇治駅前観光案内所 ・味夢の里観光PRコーナー ・東京駅日本橋TIC TOKYO ・町内公共施設 ・宗円交遊庵やんたん ・町内金融機関 ・町内コンビニエンスストア </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本サービスエリア ・新幹線京都駅 ・サンガスタジアム ・日本旅行大阪支店 ・京都展(全国の百貨店) ・京都府移住セミナー </td> </tr> </tbody> </table> 他	常設	イベント等	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府移住センター ・京都総合観光案内所 ・JR宇治駅前観光案内所 ・京阪宇治駅前観光案内所 ・味夢の里観光PRコーナー ・東京駅日本橋TIC TOKYO ・町内公共施設 ・宗円交遊庵やんたん ・町内金融機関 ・町内コンビニエンスストア 	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本サービスエリア ・新幹線京都駅 ・サンガスタジアム ・日本旅行大阪支店 ・京都展(全国の百貨店) ・京都府移住セミナー 	まちづくり推進課
常設	イベント等							
<ul style="list-style-type: none"> ・京都府移住センター ・京都総合観光案内所 ・JR宇治駅前観光案内所 ・京阪宇治駅前観光案内所 ・味夢の里観光PRコーナー ・東京駅日本橋TIC TOKYO ・町内公共施設 ・宗円交遊庵やんたん ・町内金融機関 ・町内コンビニエンスストア 	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本サービスエリア ・新幹線京都駅 ・サンガスタジアム ・日本旅行大阪支店 ・京都展(全国の百貨店) ・京都府移住セミナー 							

※オンライン観光プロモーション事業費(繰越)と一括実施

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 公共交通利用推進事業費 (歳入歳出決算書 P.61)	6,816 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 6,816 補正予算額等 - 合計 6,816	6,482,148	<p>道路運送法に基づく「宇治田原町地域公共交通会議」(学識経験者、住民代表、交通事業者ほかで構成)での協議のもと、本町の公共交通の利用を促進するとともに、町の実態に即した「新しい地域公共交通」(※)の導入を推進した。</p> <p>※町内の公共交通を区域運行「予約型乗合タクシー」と公共空白地有償運送「町営バスの再編・有償化」の二つの有償運行を併用した体系として構築、運行。</p> <p>〈地域公共交通会議〉 [4回: R3.7.1(木)、8.27(金)、10.22(金)、R4.3.18(金)] ○ 「新しい地域公共交通」予約型乗合タクシー実証運行計画 ○ 今後の「新しい地域公共交通」の方向性 等を協議</p> <p>〈新しい地域公共交通〉 ○ コミュニティバス運行地域(奥山田区・湯屋谷区)での予約型乗合タクシー実証運行(R4.3.1~9.30) ・ 地域説明・意見交換会(3回、R3.10月・11月) ・ 予約型乗合タクシー利用体験説明会(2回、R4.2月) ○ 町営バスの再編 ・ 再編に向けた説明会(2回、R4.2月) ・ 町広報紙に特集記事掲載(R4.4月号)</p> <p>〈利用促進対策〉 ○ 「新しい地域公共交通」開始に係る周知 ・ 改正版「公共交通利用案内」の作成、配布 (町営バス・路線バス時刻表、乗合タクシー実証運行内容) ○ 町営バス利用促進[H29年度~] ・ R3.8.5(木)~ デコレーションバス車両の運行 “OUR HOPE” 65th Anniversary Ujitawara Town ・ R3.12.23(木) クリスマス企画・乗車プレゼント ○ 緑苑坂路線バス利用券補助[R1年度~] ・ 緑苑坂地域発着の路線バス運賃の一部を補助 利用:1,202枚(大人1,177枚・小人25枚) 130,970円 ○ 奥山田・湯屋谷地域への路線バス延伸支援[H29年度~] ・ R3.4.3(土)~12.12(日)87日間(土曜休日のみ運行)</p>	まちづくり推進課

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
9 地域公共交通事業者支援事業費 (歳入歳出決算書 P.61)	3,811 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 3,811 合計 3,811	3,811,000	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な減収を余儀なくされている町内唯一の運行路線のバス事業者が、更なる減便をすることなく乗合バス事業を円滑に継続できるよう、路線バスを町外への主要な公共交通機関とする本町独自の支援策として、緊急かつ一時的な補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町内外を結ぶ路線バスを運行する京都京阪バス(株)に対して、全営業距離と本町内の距離を按分した割合をもとに、以下の支援を行った。 ○ 減収対策・経営改善緊急支援 交付額：3,811,000円 事業者が試算したコロナ禍による減収の影響に対し、同社の経営努力(人件費・事務費等削減、運賃改定等)を図っても、なお生じる赤字相当額の1/2に対して補助。 <p><参考> 本補助金は、これまでにないコロナ禍という事態を受けた緊急かつ一時的な支援として実施。(令和2・3年度の2か年) □令和2年度支援額：2,867千円</p>	まちづくり推進課

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 地域福祉計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	1,369 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 1,628 補正予算額等 △ 259 合計 1,369	709,041	<p>社会福祉法に基づき、本町における福祉施策に関する個別計画との整合を図るとともに、今後の地域福祉の方向性を位置づけ、地域共生社会の実現に向けての指針となる「宇治田原町第3期地域福祉計画(計画期間: 令和4年度～令和8年度)」を策定した。</p> <p>○委員会開催(委員12名) 第1回(R3.12.8) ・計画素案について ・パブリックコメントについて 第2回(R4.2.21) ・パブリックコメントの実施結果について ・計画案に係る委員会からの提言について</p> <p>○計画素案に係るパブリックコメント(住民意見募集)実施 ・期間: 令和3年12月21日～令和4年1月20日 ・意見: 2件</p> <p>○地域福祉推進に係る諸計画を包含した計画策定 ・第2期宇治田原町自殺対策計画 ・宇治田原町成年後見制度利用促進基本計画 ・第4次宇治田原町社会福祉協議会地域福祉活動計画</p> <p>◇宇治田原町地域福祉計画策定委員会(委員12名)の設置 地域福祉の推進に関する計画について関係機関等との調整を図るとともに、広く住民の意見を反映させることを目的とし、計画の策定及び見直しについて必要な事項を調査及び協議する場。</p>	福祉課

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 障がい者自立支援給付等事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	297,376 (参考: 予算現額内訳) 〔 当初予算額 267,850 補正予算額等 29,526 合計 297,376〕	284,130,468	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい者等が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要となる各種障がい福祉サービス給付等の支援を実施した。</p> <p>1 障がい支援区分認定 (認定調査23件、主治医意見書23件、審査会委託23件) 528,823円</p> <p>2 自立支援給付(介護給付、訓練等給付)等 (1,853件) 229,281,049円</p> <p>3 自立支援医療給付 (728件) 12,505,876円</p> <p>4 障がい児通所給付 (570件) 30,695,797円</p> <p>5 補装具給付(額には町単費助成含む) (30件) 3,622,743円</p> <p>6 軽・中等度難聴児支援 (2件) 74,765円</p> <p>7 障がい者福祉サービス等利用支援(国制度を上回る利用者負担軽減策を府・町が協調して実施) (375件) 1,825,966円</p> <p>8 その他(障がい福祉サービスシステム改正・保守委託料等) 5,595,449円</p>	福祉課

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 障がい者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	10,879 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 10,363 補正予算額等 516 合計 10,879	9,916,221	障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性に応じた柔軟な事業形態による様々な事業を効率的・効果的に実施した。 1 障がい者生活支援センター委託 <3事業所> 1,730,000円 2 移動支援事業 <23名、1,274時間利用> 2,991,072円 3 日中一時支援事業 <7名、338時間利用> 338,850円 4 日常生活用具給付事業 <372件> 4,141,483円 5 訪問入浴サービス事業 <1名 51回> 714,816円	福祉課

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 障がい者コミュニケーション支援事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	409 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 409 補正予算額等 - 合計 409〕	115,850	障がいのある人もない人も全ての住民が思いや考えを伝え、理解し合い地域社会で暮らしやすくなるよう、安心して共に生活ができるまちづくりを実現するため、支援を必要とする方に対して、各種コミュニケーション支援事業を実施した。 1 手話通訳者・要約筆記者派遣 5件 20,280円 2 簡易筆談器購入 15個 33,990円 3 コミュニケーション条例概要版パンフレット作成 500部 41,580円 4 町主催事業（戦没者追悼式、敬老祝寿会）要約筆記協力報酬 20,000円	福祉課

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
37 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金事業費 (歳入歳出決算書 P. 69)	123,400 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 123,400 合計 123,400	72,116,227	<p>「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある方々の生活・暮らしを支援するため、住民税非課税世帯等に「住民税非課税世帯等への臨時特別給付金」を支給した。</p> <p>○支給対象世帯 ①令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯 ②家計が急変し、上記①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p>○支給額 1世帯当たり 100,000円</p> <p>○総支給額 66,300,000円 ①非課税世帯 661世帯 / 766世帯 = 86.3% (返送等率 = 90.9%)</p> <p>②家計急変世帯 2世帯 / 2世帯 = 100.0%</p> <p>○事務費 5,816,227円</p>	福祉課

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 うじたわらっ子子育て 応援支援金支給事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	5,000 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 5,000 補正予算額等 - 合計 5,000	4,600,000	<p>新型コロナウイルス感染症が住民生活にもたらす影響の長期化が懸念されることから、令和2年度に引き続き町独自で令和3年度中に生まれた子どもを対象に、子の出生を祝うとともに子育て世帯への生活応援として、子ども1人当たり10万円を支給した。</p> <p>○対象児童：令和3年4月1日～令和4年3月31日に生まれ、宇治田原町に住民登録された者</p> <p>○支給対象者：対象乳児の保護者</p> <p>○支給額：乳児1人当たり 100,000円</p> <p>○支給方法：口座振込</p> <p>○総支給額：46人分 4,600,000円</p> <p>※令和2年度実績額 30人分 3,000,000円</p>	子育て支援課

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																						
<p>6 育児用品購入助成事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 71)</p>	<p>820</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>△ 180</td></tr> <tr><td>合計</td><td>820</td></tr> </table>	当初予算額	1,000	補正予算額等	△ 180	合計	820	<p>819,232</p>	<p>乳児の子育てに係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的とし、おむつ等の育児用品の購入費用を助成した。</p> <p>〈対象者〉1歳未満の子どもを養育している保護者</p> <p>〈助成内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○おむつ関連用品（紙おむつ等） ○授乳関連用品（粉ミルク等） ○その他の育児用品（離乳食容器等） <p>〈助成金額〉1回上限2万円 ※町外の商店等での購入分は1万円が上限</p> <p>〈事業周知の方法〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○条件を満たす方への個別通知（出生・転入等の手続き時に個別に窓口での案内）、HP・町広報紙・「宇治田原町就学までの子育て支援のしおり」への掲載等により本事業の周知を行った。 ○申請期限を明記した領収書（レシート）袋の配布や、申請期限前の電話による個別案内をするなど、すべての対象者に申請いただけるように努めた。 <p>〈事業実績〉</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者数</td> <td>52人</td> <td>44人</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>児童者数</td> <td>52人</td> <td>44人</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>1,039,776円</td> <td>872,069円</td> <td>819,232円</td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	保護者数	52人	44人	40人	児童者数	52人	44人	41人	助成金額	1,039,776円	872,069円	819,232円	<p>子育て支援課</p>
当初予算額	1,000																									
補正予算額等	△ 180																									
合計	820																									
	R1	R2	R3																							
保護者数	52人	44人	40人																							
児童者数	52人	44人	41人																							
助成金額	1,039,776円	872,069円	819,232円																							

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
15 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 (歳入歳出決算書 P. 71)	5,230 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 5,230 合計 5,230	5,177,380	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、子育て世帯支援特別給付金を支給した。</p> <p>○対象児童：基準日（令和3年3月31日）時点で、18歳未満の児童（※障がい児の場合、20歳未満）</p> <p>○支給対象者：上記の対象児童を養育する父母等であり、令和3年度分の住民税（均等割）が非課税である者、または令和3年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった者</p> <p>○支給額：児童1人あたり 50,000円</p> <p>○支給方法： ①児童手当受給者 支給する旨の通知を行った後、一定期間内に受給拒否届出がなければ口座振込（申請不要） ②その他（高校生年代、新生児、公務員） 対象者による支給申請後、指定口座に振込</p> <p>○総支給額： ①児童手当受給者 46件 87人分 4,350,000円 ②その他 7件 8人分 400,000円</p> <p>○事務費：427,380円</p>	子育て支援課

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
16 子育て世帯への臨時特別給付金事業費 (歳入歳出決算書 P. 71)	124,700 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 124,700 合計 124,700	124,294,818	<p>「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童手当受給世帯及び高校生世代の子どもを養育している世帯を対象に「子育て世帯への臨時特別給付金」を支給した。</p> <p>○支給対象者： ・令和3年9月分の児童手当の受給者 ・高校生世代を養育している保護者 ・令和3年9月1日以降に出生による児童手当認定を受けた保護者 ※所得制限超過により、特例給付となっている受給者は除く。</p> <p>○対象児童： 平成15年4月2日～令和4年3月31日に生まれた子ども</p> <p>○支給額：児童1人あたり 100,000円</p> <p>○支給方法： ①児童手当受給者 支給する旨の通知を行った後、一定期間内に受給拒否届出がなければ口座振込（申請不要） ②その他（高校生年代、新生児、公務員） 対象者による支給申請後、指定口座に振込</p> <p>○総支給額： ①児童手当受給者 536件 1,020人分 102,000,000円 ②その他 166件 216人分 21,600,000円</p> <p>○事務費：694,818円</p>	子育て支援課

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
<p>4 保育所体づくりデ茶レンジャー育成事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.73)</p>	<p>538</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 731</p> <p>補正予算額等 △ 193</p> <p>合計 538</p>	<p>536,062</p>	<p>このまちだからこそできる飛びぬけた保育の推進を目的として、町立保育所に通所する児童を対象に、サーキット運動をはじめとした運動遊びを日常的に取り入れるとともに、体育指導の専門家による体育教室や町内サッカー指導者によるサッカー教室を実施した。</p> <p>〈内容〉</p> <p>(1) サッカー教室 対象 4,5歳児 実績</p> <table border="1" data-bbox="1160 576 1570 643"> <tr><td>年度</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td></tr> <tr><td>回数</td><td>11</td><td>11</td><td>4</td><td>4</td></tr> </table> <p>(2) 体育教室 対象 5歳児 実績</p> <table border="1" data-bbox="1160 738 1570 805"> <tr><td>年度</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td></tr> <tr><td>回数</td><td>16</td><td>16</td><td>14</td><td>6</td></tr> </table> <p>(3) サークット運動 (サーキット遊具：R2.10.23購入) 対象 2～5歳児 (記録は3～5歳児) 実績</p> <table border="1" data-bbox="1160 898 1865 1061"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">児童数</th> <th colspan="2">年度当初</th> <th colspan="2">年度末</th> </tr> <tr> <th>成功者数</th> <th>成功率</th> <th>成功者数</th> <th>成功率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3歳児</td> <td>39人</td> <td>1人</td> <td>2.6%</td> <td>5人</td> <td>12.8%</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>45人</td> <td>15人</td> <td>33.3%</td> <td>26人</td> <td>57.8%</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>45人</td> <td>26人</td> <td>57.8%</td> <td>35人</td> <td>77.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈成果〉 令和2年10月にサーキット遊具を導入して以後、令和3年5月から令和4年3月にかけて、鉄棒逆上がり成功者は、3歳児は1人から5人、4歳児は15人から26人、5歳児は26人から35人に増加した。</p>	年度	H30	R1	R2	R3	回数	11	11	4	4	年度	H30	R1	R2	R3	回数	16	16	14	6		児童数	年度当初		年度末		成功者数	成功率	成功者数	成功率	3歳児	39人	1人	2.6%	5人	12.8%	4歳児	45人	15人	33.3%	26人	57.8%	5歳児	45人	26人	57.8%	35人	77.8%	<p>子育て支援課</p>
年度	H30	R1	R2	R3																																																
回数	11	11	4	4																																																
年度	H30	R1	R2	R3																																																
回数	16	16	14	6																																																
	児童数	年度当初		年度末																																																
		成功者数	成功率	成功者数	成功率																																															
3歳児	39人	1人	2.6%	5人	12.8%																																															
4歳児	45人	15人	33.3%	26人	57.8%																																															
5歳児	45人	26人	57.8%	35人	77.8%																																															

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																
2 うじたわらウォーキング (walk・筋・ing) 応援事業費 (歳入歳出決算書 P.75)	273 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 273 補正予算額等 - 合計 273	247,730	生活習慣病予防や介護予防のため、メタボリックシンドロームやロコモティブシンドロームの知識を普及啓発することにより、運動に興味・関心を持ち、自主的に運動する住民を増やす取り組みを行った。 〈スマホでウォーク〉 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>参加人数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月1日(金) ~ 12月31日(金)</td> <td>86名</td> <td>「健康無関心層」や「働き盛り世代」がウォーキング等の健康づくりに継続的に実施するきっかけをつくるため、京都府が取組むスマホアプリを活用したウォーキング事業。</td> </tr> </tbody> </table> 〈ノルディックウォーキング〉 ・ママノルディックウォーキング <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加人数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月15日(金)</td> <td>6名</td> <td>育児中の母親を対象に、託児付きでノルディックウォーキング体験を実施。リフレッシュや運動不足の解消を目的に、講師による指導を行った。</td> </tr> </tbody> </table> ・ノルディックウォーキング体験会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加人数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月17日(日)</td> <td>17名</td> <td>初心者向けにノルディックウォーキングの効果や魅力について、講師による指導の下、体験会を実施し普及に努めた。</td> </tr> </tbody> </table> ・Let'sノルディックウォーク講座 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加人数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月20日(土)</td> <td>14名</td> <td>体験会を経験した住民を対象に、約5kmのコースでノルディックウォーキングを楽しみ、運動習慣の定着を促した。</td> </tr> </tbody> </table> 〈ちょいトレ筋活教室〉 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加人数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月18日(月)</td> <td>9名</td> <td rowspan="2">芝生等にてヨガマットを使用した一人でも続けやすい筋力アップのトレーニングを実施した。</td> </tr> <tr> <td>11月22日(月)</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table>	実施期間	参加人数	内 容	10月1日(金) ~ 12月31日(金)	86名	「健康無関心層」や「働き盛り世代」がウォーキング等の健康づくりに継続的に実施するきっかけをつくるため、京都府が取組むスマホアプリを活用したウォーキング事業。	実施日	参加人数	内 容	10月15日(金)	6名	育児中の母親を対象に、託児付きでノルディックウォーキング体験を実施。リフレッシュや運動不足の解消を目的に、講師による指導を行った。	実施日	参加人数	内 容	10月17日(日)	17名	初心者向けにノルディックウォーキングの効果や魅力について、講師による指導の下、体験会を実施し普及に努めた。	実施日	参加人数	内 容	11月20日(土)	14名	体験会を経験した住民を対象に、約5kmのコースでノルディックウォーキングを楽しみ、運動習慣の定着を促した。	実施日	参加人数	内 容	10月18日(月)	9名	芝生等にてヨガマットを使用した一人でも続けやすい筋力アップのトレーニングを実施した。	11月22日(月)	9名	健康対策課
実施期間	参加人数	内 容																																		
10月1日(金) ~ 12月31日(金)	86名	「健康無関心層」や「働き盛り世代」がウォーキング等の健康づくりに継続的に実施するきっかけをつくるため、京都府が取組むスマホアプリを活用したウォーキング事業。																																		
実施日	参加人数	内 容																																		
10月15日(金)	6名	育児中の母親を対象に、託児付きでノルディックウォーキング体験を実施。リフレッシュや運動不足の解消を目的に、講師による指導を行った。																																		
実施日	参加人数	内 容																																		
10月17日(日)	17名	初心者向けにノルディックウォーキングの効果や魅力について、講師による指導の下、体験会を実施し普及に努めた。																																		
実施日	参加人数	内 容																																		
11月20日(土)	14名	体験会を経験した住民を対象に、約5kmのコースでノルディックウォーキングを楽しみ、運動習慣の定着を促した。																																		
実施日	参加人数	内 容																																		
10月18日(月)	9名	芝生等にてヨガマットを使用した一人でも続けやすい筋力アップのトレーニングを実施した。																																		
11月22日(月)	9名																																			

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
10 食育推進事業費 (歳入歳出決算書 P.75)	317 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 317 補正予算額等 - 合計 317	299,127	<p>町健康増進計画による食育推進計画の具現化を図り、妊産婦、乳幼児から高齢者までを対象とした、食からの健康づくりを推進した。</p> <p>○食育推進ネットワーク会議 食に関する意識を高めることにつながるよう食育関係者間で事業等の情報共有を図り、食育を推進するための「食育推進ネットワーク会議」を2回開催した。</p> <p>○食でイキイキ健幸講座 介護予防のための食生活講座を2回開催した。 ①この夏、食べて元気にフレイル予防 (R3.7.30) ・フレイル予防のポイント、食事の取り方、メニュー紹介等の講義 参加者10人 ②この冬、野菜を食べて元気に高血圧予防 (R3.11.25) ・普段食べている味噌汁等の塩分濃度測定、適塩ポイント、メニュー紹介等の講義 参加者6人</p> <p>○栄養相談 各世代の食生活や生活習慣病予防、離乳食の進め方など個人に即した内容で個別の栄養相談を行った。 ・実習 (32件) ・面談、電話 (40件)</p> <p>○個別栄養指導 成人の健診等において特に食生活にかかる指導が必要と思われる方に対し、個別栄養指導訪問等を行った。 ・ポスティング (89件) ・面談、電話 (6件)</p> <p>○朝ごはんプロジェクト 児童期における食生活の大切さを学ぶため、「①朝ごはんの大切さ②朝ごはんを食べよう」のチラシを作成し、町内小学校の児童 (439人) に2回配付した。</p>	子育て支援課

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(目) 2 予防費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 新型コロナウイルス感染症予防対策事業費 (歳入歳出決算書 P. 75)	71,380 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 49,045 補正予算額等 22,335 合計 71,380	62,217,314	新型コロナウイルスワクチンの接種について、国の方針に従い1・2回目及び追加接種(3回目)を、京都府・綴喜医師会及び関係団体の協力のもと実施した。 ○接種期間 ・令和3年5月16日(日)～令和4年3月26日(土) ○接種体制 ・集団接種…住民体育館及び役場庁舎 ・個別接種…町内医療機関等 ○接種率(R4. 3. 28現在) ※ワクチン接種記録システム(VRS)より ・1回目：81.32% ・2回目：80.88% ・3回目：41.62%	健康対策課
4 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 75)	276 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 276 合計 276	276,000	新型コロナウイルスの陽性者となり自宅療養を要請された方や濃厚接触者となり自宅待機を求められた方に対し、当面の食料等を配送し自宅での療養や生活の継続の支援を実施した。 ○利用実績 ・69件 ○支援内容 ・支援用食料等の提供(1セット3日相当) ※水、お茶、レトルト食品、トイレットペーパー 等 ・療養・待機期間中、対象者1人につき1回	健康対策課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 ハートのまちのブランド米調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P.81)	150 (参考：予算現額内訳) 〔当初予算額 150 補正予算額等 - 合計 150〕	27,021	宇治田原町産米「ハートのまちのハート米」として商品化を進めるため、新たなパッケージと記念品による付加価値を付け、ふるさと納税の返礼品に加え、町内外へのPRに努めた。 〈内容〉 ○ 第5回京のプレミアム米コンテスト出品(4点) 3点が予備審査を通過し、1次審査に進出 ○ ふるさと納税記念品(ストラップ)の作成 〈ふるさと納税の実績〉 ○ 8kg 4件 ○ 8kg・5か月定期便 2件	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 ため池管理事業費 (歳入歳出決算書 P.83)	8,418 (参考：予算現額内訳) 〔当初予算額 4,556 補正予算額等 3,862 合計 8,418〕	4,818,000	「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」の制定により指定された防災重点農業用ため池について、ハザードマップの作成及び劣化状況評価を実施した。 ①ため池ハザードマップ作成 3池(老中新池、城田池、吉ノ谷池) 2,750,000円 ②劣化状況評価 11池(老中大池、老中新池、本ノ谷池、外ヶ谷池、長井野下池、隠谷東池、城田池、吉ノ谷池、法泉寺上池、法泉寺下池、勝谷池) 2,068,000円	産業観光課

(款) 6 農林水産業費

(項) 2 林業費

(目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 林道整備等事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)	26,525 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 26,525 補正予算額等 - 合計 26,525 〕	23,086,800	林道の安全性・走行性や防災機能の向上を図るため、林道の改良や維持管理を実施した。 ◇地方創生道整備推進交付金事業（林道分） ○道路改良工事（大峰線） 21,794,300円 ・工事概要：法面改良・擁壁設置 ・工事延長：158m ○道路改良工事に伴う電気設備の移転補償（大峰線） 259,585円 ◇その他の林道維持管理 ○林道維持修繕事業補助金 251,000円 ○側溝清掃委託料等 781,915円	産業観光課
8 林道整備等事業費（繰越） (歳入歳出決算書 P. 85)	19,500 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 19,500 補正予算額等 - 合計 19,500 〕	15,453,900	林道の安全性・走行性や防災機能の向上を図るため、林道の改良を実施した。 ◇地方創生道整備推進交付金事業（林道分） ○道路改良工事（大峰線） 15,453,900円 ・工事概要：法面改良・ガードレール設置 ・工事延長：138m	産業観光課

(款) 6 農林水産業費

(項) 2 林業費

(目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 森林経営管理事業費 (歳入歳出決算書 P.85)	5,379 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 5,400 補正予算額等 △ 21 合計 5,379	5,379,000	<p>平成31年4月に森林経営管理法が施行されたことに伴い、新たに森林所有者・林業者・町による森林の経営管理を確保することを目的に、森林所有者への意向調査を実施していくため、対象森林の抽出や優先順位設定等を内容とする森林経営管理計画の策定を行った。</p> <p>◇森林経営管理計画業務委託料 5,379,000円</p> <p>○合計委託料 8,679,000円 うち令和2年度 3,300,000円 うち令和3年度 5,379,000円</p> <p>○契約期間 令和2年12月22日～令和4年3月25日</p>	産業観光課

(款) 6 農林水産業費

(項) 2 林業費

(目) 3 有害獣駆除費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
<p>1 有害鳥獣対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.85)</p>	<p>4,303</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 4,303</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 4,303</p>	<p>2,849,810</p>	<p>有害鳥獣による農林作物等の被害が増加する中、被害の軽減及び防除対策が必要なことから、有害鳥獣駆除及び被害防止の各種対策に取り組み、被害の縮小に努めた。</p> <p>○ 有害鳥獣駆除事業 1,507,000円 野生鳥獣による農林作物被害に対し、綴喜郡猟友会宇治田原支部に捕獲委託を行い、有害鳥獣の駆除を行った。 (駆除の実績) (単位：頭)</p> <table border="1" data-bbox="1081 576 1888 707"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>35</td> <td>14</td> <td>36</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>56</td> <td>35</td> <td>76</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 有害鳥獣被害防止対策事業 防護柵設置補助(3件) 155,000円 (設置の実績)</p> <table border="1" data-bbox="1081 834 1888 965"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置件数</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>6件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>620m</td> <td>370m</td> <td>488m</td> <td>1,610m</td> <td>442m</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>122,000円</td> <td>73,000円</td> <td>53,000円</td> <td>197,000円</td> <td>155,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 宇治田原町有害鳥獣対策協議会補助金 758,512円</p> <p>○ その他追い払い道具等 429,298円</p>		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	サル	0	11	2	2	4	イノシシ	35	14	36	2	0	シカ	61	58	56	35	76		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	設置件数	2件	2件	2件	6件	3件	延長	620m	370m	488m	1,610m	442m	金額	122,000円	73,000円	53,000円	197,000円	155,000円	<p>産業観光課</p>
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																															
サル	0	11	2	2	4																																															
イノシシ	35	14	36	2	0																																															
シカ	61	58	56	35	76																																															
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																															
設置件数	2件	2件	2件	6件	3件																																															
延長	620m	370m	488m	1,610m	442m																																															
金額	122,000円	73,000円	53,000円	197,000円	155,000円																																															

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
1 宇治田原コロナ対策企業応援事業費 (歳入歳出決算書 P.87)	841 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 3,000 補正予算額等 △ 2,159 合計 841	240,000	<p>企業の育成及び経営改善等を応援するため、町内で事業を営む中小企業者や小規模企業者が行う、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行った上で実施する販路開拓等の事業経費の一部を補助した。</p> <p><事業概要> R3年度実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販路開拓、新製品等開発支援事業</td> <td>1件</td> <td>240千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1件</td> <td>240千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><過去3か年実績> (H30) 宇治田原企業成長応援事業費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>11件</td> <td>3,865千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>19件</td> <td>3,058千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30件</td> <td>6,923千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(R1) 宇治田原まちなぎの元気な企業応援事業費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>8件</td> <td>2,268千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>11件</td> <td>1,648千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19件</td> <td>3,916千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(R2) 宇治田原まちなぎの元気な企業応援事業費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販路開拓、新製品等開発支援事業</td> <td>2件</td> <td>797千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>9件</td> <td>1,122千円</td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業</td> <td>25件</td> <td>3,598千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36件</td> <td>5,517千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	件数	金額	販路開拓、新製品等開発支援事業	1件	240千円	計	1件	240千円	区 分	件数	金額	企業成長応援事業	11件	3,865千円	経営改善事業	19件	3,058千円	計	30件	6,923千円	区 分	件数	金額	企業成長応援事業	8件	2,268千円	経営改善事業	11件	1,648千円	計	19件	3,916千円	区 分	件数	金額	販路開拓、新製品等開発支援事業	2件	797千円	経営改善事業	9件	1,122千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	25件	3,598千円	計	36件	5,517千円	産業観光課
区 分	件数	金額																																																		
販路開拓、新製品等開発支援事業	1件	240千円																																																		
計	1件	240千円																																																		
区 分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	11件	3,865千円																																																		
経営改善事業	19件	3,058千円																																																		
計	30件	6,923千円																																																		
区 分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	8件	2,268千円																																																		
経営改善事業	11件	1,648千円																																																		
計	19件	3,916千円																																																		
区 分	件数	金額																																																		
販路開拓、新製品等開発支援事業	2件	797千円																																																		
経営改善事業	9件	1,122千円																																																		
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	25件	3,598千円																																																		
計	36件	5,517千円																																																		

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 まちを元気にするプレミアム商品券発行业務補助金 (歳入歳出決算書 P. 87)	13,300 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 13,300 補正予算額等 - 合計 13,300	13,120,107	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域住民及び地域商業の活性化対策として、プレミアム商品券の発行・販売に係る経費の補助を実施した。 ○ 購入対象者の要件 宇治田原町住民 ○ 販売額 1セット10,000円(券面額12,000円) 対象者1人につき5セットまで購入可 ○ 使用可能期間 令和3年8月8日から令和4年1月31日まで ○ 商品券販売期間 第1次販売 8月8日～8月16日 第2次販売 8月30日～11月1日 ○ 販売金額 第1次販売 24,840,000円 第2次販売 25,160,000円 合計 50,000,000円 ○ 販売セット数 5,000セット	産業観光課

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 休業要請対象事業者支援事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P. 87)	2,590 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 2,590 補正予算額等 - 合計 2,590	425,165	京都府緊急事態措置に基づく時短要請に協力した飲食店等に対して、京都府が協力金を支給するにあたり、本町の事務費相当分である負担金を支出した。 <緊急事態宣言期間> 令和3年1月14日～3月7日	産業観光課
9 がんばるまちの事業者支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 87)	7,550 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 7,550 合計 7,550	7,550,000	緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による人流抑制や休業・時短営業要請に伴い、売上減少など経済活動に多大な影響を受けている町内中小企業・事業所等の事業継続及び業況回復等を支援するため給付金を支給した。 <給付額> ①月次支援金受給事業者 20万円 (売上の減収が50%以上) ②売上の減収が25%以上の事業者 5万円 <申請期間> 令和3年10月11日～11月30日 <給付件数> ①20万円×35件=700万円 ②5万円×11件=55万円	産業観光課

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 お茶の京都観光まちづくり推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>3,879</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 5,914</p> <p>補正予算額等 △ 2,035</p> <p>合計 3,879</p>	<p>3,699,824</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、観光振興計画に位置づけられた観光魅力の創出に関する取り組みの支援、観光情報発信の充実に向けた観光ポータルサイトの運営を行った。</p> <p>○おもてなし推進補助金 99,000円 (1件)</p> <p>○お茶の京都DMO主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都山城地域宇治観光資源ファムツアー 【11/10】(旅行会社担当者ら20名) 萬福寺ー永谷宗円生家ー南山城村道の駅ー天空カフェ等 ・お茶の京都エリア 地域ガイド養成講座(上級編) 【①11/30,②12/6,③12/15】(受講者16名) 宗円交遊庵やんたん・永谷宗円生家 <p>※お茶の京都DMO分担金 1,372,000円</p> <p>○ふるさとまつり代替イベント</p> <p>おうちで利き茶大会～茶香服への挑戦～</p> <p>茶香服セット 当選者数：100名 名人のお茶セット等 成績上位等：30名</p> <p>【募集期間：11/15～11/30】(応募総数：172名)</p> <p>※ふるさとまつり実行委員会助成金 649,000円</p> <p>○その他連携事業等 1,579,824円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶の京都DMO、旅行会社担当者との連携 禅定寺ツアー造成フィールドワーク 【2/20】(DMO・旅行会社担当者ら7名) ・同志社女子大学現代社会学部との連携 同志社女子大学プロジェクト ～写真と観光を繋ぐワークショップ@宇治田原キャンパス～ 【11/28・宗円交遊庵やんたん】(学生ら6名) 	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 末山・くつわ池自然公園事業費 (歳入歳出決算書 P.87)	2,420 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 4,531 補正予算額等 △ 2,111 合計 2,420 〕	783,145	本町随一のレクリエーション施設である森林総合利用施設(末山・くつわ池自然公園)において、利用者へのサービス向上と安心・安全で快適な自然とのふれあい空間を提供できるよう施設の管理を行った。また、公募型プロポーザルにより新たな指定管理者を選定した。 〈事業概要〉 ○ 指定管理料 650,000円 ○ 消防用設備保守点検 101,125円 ○ 電柱使用料等 32,020円 ○ 公園整備推進会議の運営 実施回数 5回(※企画部会含む) 〈指定管理者の選定〉 ◇選定スケジュール ○ 募集要項の配布：令和3年10月4日～11月11日 ○ 現地説明会：令和3年10月21日 ○ 応募総数：4団体 ○ 選定委員会による書類選考・ヒアリング審査：令和3年11月15日～11月29日 ◇新指定管理者 ○ 須河車体株式会社(宇治田原町大字立川小字坂口13番地) ○ 指定期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日	産業観光課

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課										
<p>7 オンライン観光プロモーション事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.89)</p>	<p>9,900</p> <p>(参考: 予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="526 391 757 614"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>9,900</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,900</td> </tr> </table>	当初予算額	9,900	補正予算額等	-	合計	9,900	<p>9,900,000</p>	<p>移住定住の推進に向け、移住定住(関係人口)と観光振興の一体的なプロモーションを展開した。</p> <p>○ 移住定住(関係人口)と観光振興の一体的なプロモーションとして俳優の夏菜さんを起用した「旅色FO-CAL」(※)宇治田原町特集を作成・公開。</p> <p>※ WEB上での動画、電子雑誌の公開のほか、紙冊子の作成による多メディア発信媒体。 (内容の一部及び支出を令和2年度から繰越)</p> <p>〈公開後の広告状況〉 R3. 3. 25(公開)~7. 25の4か月間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア掲載数: 109社 ・電子雑誌ページビュー: 51,547ビュー ・動画合計再生回数: 154,658回 ・SNS合計記事数: 83,443本 <p>〈令和3年度・紙冊子の主な配架状況〉</p> <table border="1" data-bbox="1081 866 1861 1220"> <thead> <tr> <th>常設</th> <th>イベント等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府移住センター ・京都総合観光案内所 ・JR宇治駅前観光案内所 ・京阪宇治駅前観光案内所 ・味夢の里観光PRコーナー ・東京駅日本橋TIC TOKYO ・町内公共施設 ・宗円交遊庵やんたん ・町内金融機関 ・町内コンビニエンスストア </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本サービスエリア ・新幹線京都駅 ・サンガスタジアム ・日本旅行大阪支店 ・京都展(全国の百貨店) ・京都府移住セミナー <p style="text-align: right;">他</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費(繰越)と一括実施</p>	常設	イベント等	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府移住センター ・京都総合観光案内所 ・JR宇治駅前観光案内所 ・京阪宇治駅前観光案内所 ・味夢の里観光PRコーナー ・東京駅日本橋TIC TOKYO ・町内公共施設 ・宗円交遊庵やんたん ・町内金融機関 ・町内コンビニエンスストア 	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本サービスエリア ・新幹線京都駅 ・サンガスタジアム ・日本旅行大阪支店 ・京都展(全国の百貨店) ・京都府移住セミナー <p style="text-align: right;">他</p>	<p>産業観光課</p>
当初予算額	9,900													
補正予算額等	-													
合計	9,900													
常設	イベント等													
<ul style="list-style-type: none"> ・京都府移住センター ・京都総合観光案内所 ・JR宇治駅前観光案内所 ・京阪宇治駅前観光案内所 ・味夢の里観光PRコーナー ・東京駅日本橋TIC TOKYO ・町内公共施設 ・宗円交遊庵やんたん ・町内金融機関 ・町内コンビニエンスストア 	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO西日本サービスエリア ・新幹線京都駅 ・サンガスタジアム ・日本旅行大阪支店 ・京都展(全国の百貨店) ・京都府移住セミナー <p style="text-align: right;">他</p>													

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(目) 1 道路橋梁総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 宇治田原山手線整備促進住民会議助成金 (歳入歳出決算書 P.91)	600 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 600 補正予算額等 - 合計 600	600,000	都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議に活動助成金を交付するとともに、その活動を支援した。 ○第1回四役会(7月14日：商工センター) ・役員会の日程及び議案等について ○第1回役員会(8月11日：商工センター) ・役員の一部欠員に伴う補充選任について ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収入支出決算について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収入支出予算について ○一斉啓発活動(12月17日：総合文化センター駐車場) ・町内各所に横断幕とのぼり旗を設置 ○京都府知事へ要望書を提出(1月20日：京都府庁) ・要望書を提出 〈事業経過〉 平成26年2月10日設立。町内での一斉啓発活動、京都府知事への要望活動、京都府との意見交換会などを実施し、『宇治田原山手線促進だより』を発行している。	まちづくり推進課

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 宇治田原山手線整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>84,110</p> <p>(参考: 予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 84,110</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 84,110</p>	<p>28,792,870</p>	<p>都市計画道路宇治田原山手線の道路新設を行った。</p> <p>○宇治田原山手線(贄田・立川地内) L=420m</p> <p>・交差点照明施設詳細設計業務委託料等 2,674,100円</p> <p>○宇治田原山手北線(緑苑坂・禅定寺地内) L=1,190m</p> <p>・宇治田原山手線建設事業工事施工委託料 26,113,300円</p> <p>※新名神高速道路建設事業工事用道路として使用する道路として西日本高速道路(株)へ工事施工委託</p> <p>○事務費 5,470円</p> <p>〈事業経過〉</p> <p>○宇治田原山手線(贄田・立川地内)</p> <p>R 1 道路用地鑑定評価業務</p> <p>R 2 公有財産購入 3名</p> <p>R2~R4 京都府へ工事委託</p> <p>○宇治田原山手北線(緑苑坂・禅定寺地内)</p> <p>H26 詳細設計業務</p> <p>H27 物件調査業務、道路用地鑑定評価業務</p> <p>公有財産購入(16名)</p> <p>H28 用地測量等業務、道路用地鑑定評価業務、筆界特定業務</p> <p>公有財産購入(3名)</p> <p>H29 道路用地鑑定評価業務、公有財産購入(2名)</p> <p>電気設備の移転補償</p> <p>H30 電気設備の移転補償</p> <p>H29~R5 西日本高速道路(株)へ工事委託</p> <p>R 2 禅定寺工事しゅん工</p>	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 宇治田原山手線関連事業費(工業団地線) (歳入歳出決算書 P.91)	2,675 (参考: 予算現額内訳) 〔 当初予算額 2,000 補正予算額等 675 合計 2,675 〕	2,674,100	宇治田原工業団地線は、山手線と工業団地を結ぶ町決定の都市計画道路であり、京都府で実施される事業評価予定の山手線の未整備区間の調査と並行して、本町においても工業団地線の予備設計を行うことで、山手線の岩山側の早期事業着手を促した。 ○ 設計延長 L=390m (最終決定ルート of 延長) ・ 本線ルート案作成 ・ 工事用道路ルート案作成	建設環境課

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 町道新設改良事業費 (歳入歳出決算書 P.91)	114,572 (参考: 予算現額内訳) 〔 当初予算額 96,627 補正予算額等 17,945 合計 114,572 〕	73,942,070	<p>住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。</p> <p>〈工事〉</p> <p>○4の36号線道路側溝改良工事 側溝工 5,683,700円</p> <p>○3の24号線道路側溝改良工事 側溝工 3,246,100円</p> <p>○道路・水路改修工事(1) 側溝工他 6,429,500円</p> <p>○道路・水路改修工事(2) 側溝工他 5,309,700円</p> <p>○道路・水路改修工事(3) 側溝工他 6,129,200円</p> <p>○奥山田天神社線道路改良工事 法面工 14,050,300円</p> <p>○2の2号線舗装改良工事 舗装工 17,844,200円</p> <p>〈業務委託〉</p> <p>○2の2号線用地測量業務委託 2,996,400円</p> <p>○郷之口高尾線道路改良設計業務委託 9,531,500円</p> <p>○岩山長山地区排水調査検討業務委託 2,530,000円</p> <p>〈その他事務費〉 191,470円</p>	建設環境課

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 道路施設長寿命化修繕事業費 (歳入歳出決算書 P.91)	40,464 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 33,079 補正予算額等 7,385 合計 40,464	27,138,200	道路施設(橋梁・舗装)の経年劣化が進んでいることから、道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補強、修繕及び補修工事を行うことで、道路施設の安全を確保した。 ◇橋梁長寿命化修繕 〈工事〉 ○神縄橋他橋梁修繕工事 橋梁補修工 2,973,700円 〈業務委託〉 ○宇治田原町管理トンネル定期点検業務委託 2,698,300円 ○橋梁修繕設計業務委託 6,490,000円 ◇道路舗装修繕 〈工事〉 ○禅定寺通学路線舗装修繕工事 舗装工 4,655,200円 ○2の28号線舗装修繕工事 舗装工 10,274,000円 〈その他事務費〉 47,000円	建設環境課

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 宇治田原山手線整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.91)	139,000 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 139,000 補正予算額等 - 合計 139,000	137,507,600	都市計画道路宇治田原山手線の道路新設を行った。 ○宇治田原山手線(贄田・立川地内) L=420m ・宇治田原山手線(新市街地) 道路工事施工委託料 82,295,000円 ※一般国道307号(宇治田原山手線) 道路整備事業に関連する工事として京都府へ工事施工委託 ○宇治田原山手北線(緑苑坂・禅定寺地内) L=1,190m ・宇治田原山手線建設事業工事施工委託料 55,212,600円 ※新名神高速道路建設事業工事用道路として使用する道路として西日本高速道路(株)へ工事施工委託 <事業経過> ○宇治田原山手線(贄田・立川地内) R 1 道路用地鑑定評価業務 R 2 公有財産購入 3名 R2~R4 京都府へ工事委託 ○宇治田原山手北線(緑苑坂・禅定寺地内) H26 詳細設計業務 H27 物件調査業務、道路用地鑑定評価業務 公有財産購入(16名) H28 用地測量等業務、道路用地鑑定評価業務、筆界特定業務 公有財産購入(3名) H29 道路用地鑑定評価業務、公有財産購入(2名) 電気設備の移転補償 H30 電気設備の移転補償 H29~R5 西日本高速道路(株)へ工事委託 R 2 禅定寺工事しゅん工	まちづくり 推進課

(款) 8 土木費

(項) 5 都市計画費

(目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 空家等総合対策事業費 (歳入歳出決算書 P.93)	3,929 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 4,729 補正予算額等 △ 800 合計 3,929 〕	2,185,746	平成29年度策定の「空家等対策計画」に基づき、町内の空家等の適正な管理と利活用、移住定住を促進するための総合的な取り組みを推進した。 〈支援制度・活用方策〉 ○ 宇治田原町空家バンク運営 ・ 平成28年度に(公社)京都府宅地建物取引業協会と締結した協定に基づくマッチングを推進。(延べ17件掲載・11件成約、25人が移住。) ○ 「うじたわらいく」お試し住宅 ・ 平成30年度に南区内の空家を活用・整備し開設した「うじたわらいく」お試し住宅を運営。(R3年度入居3世帯。延べ9世帯が入居、うち1世帯が移住。) ○ 管理不全空家等除却対策事業 ・ 平成30年度創設の管理不全空家等除却支援事業補助金により町内の危険な空家について、所有者による除却を促した。(R3年度交付・除却件数 1件。延べ8件交付。) ・ 所有者情報を把握している不良度の高い約30件の空家について現地調査、情報を更新。 〈推進体制等〉 ○ 宇治田原町空家等対策協議会(計10名) 空家等特措法に基づく協議会を継続設置・運営。 [1回、R3.11.26(金)] ・ 空家対策の取組状況について ・ 宇治田原町空家等対策計画の見直しに向けた課題の整理について ○ 京都司法書士会との連携 令和元年度に「空家対策に係る連携協定」を締結。空家所有者等への情報提供と個別相談支援の体制を確保。	まちづくり 推進課

(款) 8 土木費

(項) 5 都市計画費

(目) 2 公園費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 新市街地都市公園整備 事業費 (歳入歳出決算書 P.95)	162,076 (参考: 予算現額内訳) 〔 当初予算額 167,417 補正予算額等 △ 5,341 合計 162,076 〕	573,400	住民の日常的な公園機能とあわせて、災害時の緊急避難場所ともなる防災機能を有する都市公園を、役場庁舎に隣接した場所に整備するために、整備工事等を行った。 ○宇治田原中央公園水路等整備工事 573,400円 〈事業経過〉 H29 基本計画(案)に対するパブリックコメント実施 基本計画策定 調整池設計業務、地質調査業務、土壌調査業務 H30 用地測量業務、公有財産購入(4名) 都市公園用地鑑定評価業務、調整池整備工事 基本設計・実施設計策定業務、既設井戸能力調査業務 R 1 公有財産購入(1名)、耐震性貯水槽設置工事 R 2 敷地造成、建築確認申請	まちづくり 推進課

(款) 8 土木費

(項) 5 都市計画費

(目) 2 公園費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 新市街地都市公園整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.95)	140,944 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 140,944 補正予算額等 - 合計 140,944	140,668,600	住民の日常的な公園機能とあわせて、災害時の緊急避難場所ともなる防災機能を有する都市公園を、役場庁舎に隣接した場所に整備した。 ○宇治田原中央公園造成工事(その2) 24,678,600円 ○宇治田原中央公園造成工事(その3) 37,616,400円 ○宇治田原中央公園建築工事(その1) 37,910,400円 ○宇治田原中央公園水路等整備工事 22,278,000円 ○宇治田原中央公園電気設備工事 18,185,200円 〈事業経過〉 H29 基本計画(案)に対するパブリックコメント実施 基本計画策定 調整池設計業務、地質調査業務、土壌調査業務 H30 用地測量業務、公有財産購入(4名) 都市公園用地鑑定評価業務、調整池整備工事 基本設計・実施設計策定業務、既設井戸能力調査業務 R 1 公有財産購入(1名)、耐震性貯水槽設置工事 R 2 敷地造成、建築確認申請	まちづくり推進課

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 小中一貫教育施設調査 研究事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	3,190 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 3,500 補正予算額等 △ 310 合計 3,190 〕	3,190,000	小中一貫校の開校に向けた取り組みを進める中、コロナ禍による先行き不透明な状況下において、今後の人口動向や税収の見込み、新しい学校の生活様式を考慮し、一貫教育の内容、今後の財政状況や施設整備計画等、開校時期も含め多角的に施設一体型小中一貫教育の再検討を行った。 〈計画基準〉 令和8年度見込み ○児童生徒数の見込み 合計559人 (26学級) ○教職員数の見込み 合計 57人 ○学校設置基準面積 ・校舎 合計 3,674㎡以上 ・運動場 合計 6,000㎡以上 〈検討概要〉 ○一貫校施設の概略計画 ○概算事業費等の算出 ○関連公共施設計画の検討 共同調理場の集約化、住民プール改修、住民グラウンドへの影響、放課後児童育成施設の設置、既存小学校の維持費 〈検討実績〉 ◇概算事業費内訳 ○新設校舎棟建設費 約20.8億円 (既存校舎改修費、仮設校舎費、管理棟解体費等含む) ○学童施設建設費 約0.9億円 (80人定員の場合) ○住民プール改修費 約1.3億円 ○住民グラウンド移転 約2.0億円 (仮定値) ○給食調理場建設費 約3.0億円 (700食対応)	学校教育課

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 小中一貫教育推進事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	535 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 1,161 補正予算額等 △ 626 合計 535	457,005	義務教育9年間にわたり系統的、継続的で充実した、特色ある施設一体(隣接)型小中一貫教育の実現に向け、クリエイト会議を実施した。 ◇第1回全体会&セミナー WEB開催 (R3.9.3) ○クリエイト会議全体会 役員の選出 ○セミナー テーマ「これからの社会と求められる資質・能力とは」 講師：クリエイト会議アドバイザー 初田幸隆 (京都市教育委員会学校指導課参与) ◇第2回全体会&ワークショップ (R3.11.12) ○小中一貫教育施設調査研究事業について ○ワークショップ テーマ「育てたい子ども像と資質能力を考える」 ◇第3回全体会&ワークショップ (R4.2.10) ○小中一貫教育施設調査研究事業について ○今後のクリエイト会議について	学校教育課

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 寺子屋「うじたわら学び塾」運営事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	1,356 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 1,356 補正予算額等 - 合計 1,356 〕	1,217,185	<p>小中学生を対象に教育環境の充実や郷土愛の醸成を図り、地域ぐるみ・町ぐるみによる学びの向上を推進するため、教職員退職者や有識者及び次代を担う大学生など幅広い年齢層のスタッフのもと、夏・冬休み等に寺子屋「うじたわら学び塾」を開講し、継続的に人がつながる学びの場を創出した。</p> <p>※コロナ禍により例年より規模を縮小して開催</p> <p>○夏季事業 「英語」「漢字」「夏の学び」をテーマに6講座を実施 延べ参加者 83人 ※漢字検定準会場は緊急事態宣言により中止</p> <p>○冬季事業 「英語」「漢字」「冬の学び」、秋に予定していた拡充事業「運動スキル」をテーマに8講座を実施 延べ参加者 282人</p> <p>○企画調整会、運営協議会を各2回開催</p>	学校教育課

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 スクールライフ充実支援事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	9,791 (参考：予算現額内訳) 〔 当初予算額 9,791 補正予算額等 - 合計 9,791 〕	9,608,552	<p>コロナ禍における子育て世帯の経済的負担を軽減するため商品券を支給した。</p> <p>○対象者：小・中・高校生世代の保護者</p> <p>○支給額：1人あたり1万円</p> <p>○総支給額：924人 9,240,000円</p> <p>○事務費：368,552円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																										
<p>2 高校生通学費補助金</p> <p>(歳入歳出決算書 P.101)</p>	<p>21,265</p> <p>(参考: 予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>21,265</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,265</td> </tr> </table>	当初予算額	21,265	補正予算額等	-	合計	21,265	<p>17,415,700</p>	<p>高校等にバス通学する生徒の保護者の負担軽減を図るため、通学費の一部助成を行った。(令和2年8月分から補助率改定)</p> <p>○補助対象者数及び補助金額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請者実人数</td> <td>243人</td> <td>222人</td> <td>203人</td> </tr> <tr> <td>合計補助金額</td> <td>32,039,500円</td> <td>22,362,400円</td> <td>17,383,700円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(郵送代32,000円)</p> <p><参考></p> <p>○補助率ごとの割合</p> <p>・令和2年7月分まで</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学期定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・世帯住民税額211,000円以下)</td> <td>57.3%</td> <td>50.9%</td> </tr> <tr> <td>②学期定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・世帯住民税額211,000円超)</td> <td>26.5%</td> <td>17.7%</td> </tr> <tr> <td>①学期定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)</td> <td>16.2%</td> <td>31.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・令和2年8月分以降</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学期定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・保護者が住民税非課税)</td> <td>14.9%</td> <td>13.1%</td> </tr> <tr> <td>②学期定期券購入額相当分の1/2を補助 (定期券あり・保護者が住民税課税)</td> <td>64.6%</td> <td>70.2%</td> </tr> <tr> <td>①学期定期券購入額相当分の1/4を補助 (定期券なし)</td> <td>20.5%</td> <td>16.7%</td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	申請者実人数	243人	222人	203人	合計補助金額	32,039,500円	22,362,400円	17,383,700円		R1	R2	①学期定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・世帯住民税額211,000円以下)	57.3%	50.9%	②学期定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・世帯住民税額211,000円超)	26.5%	17.7%	①学期定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)	16.2%	31.4%		R2	R3	①学期定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・保護者が住民税非課税)	14.9%	13.1%	②学期定期券購入額相当分の1/2を補助 (定期券あり・保護者が住民税課税)	64.6%	70.2%	①学期定期券購入額相当分の1/4を補助 (定期券なし)	20.5%	16.7%	<p>学校教育課</p>
当初予算額	21,265																																													
補正予算額等	-																																													
合計	21,265																																													
	R1	R2	R3																																											
申請者実人数	243人	222人	203人																																											
合計補助金額	32,039,500円	22,362,400円	17,383,700円																																											
	R1	R2																																												
①学期定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・世帯住民税額211,000円以下)	57.3%	50.9%																																												
②学期定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・世帯住民税額211,000円超)	26.5%	17.7%																																												
①学期定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)	16.2%	31.4%																																												
	R2	R3																																												
①学期定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・保護者が住民税非課税)	14.9%	13.1%																																												
②学期定期券購入額相当分の1/2を補助 (定期券あり・保護者が住民税課税)	64.6%	70.2%																																												
①学期定期券購入額相当分の1/4を補助 (定期券なし)	20.5%	16.7%																																												

(款) 10 教育費

(項) 2 小学校費

(目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 遠隔学習支援機器等整備事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	7,622 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 9,800 補正予算額等 △ 2,178 合計 7,622	6,842,000	GIGAスクール構想により進展する情報教育のさらなる充実を図るため、タブレットの学習効果を高め、非常時における遠隔学習にも活用できる大型提示装置(電子黒板)を導入した。 〈内容〉 ○ 教材の拡大掲示や画面への書き込み、音声・動画などの再生による分かりやすい授業を実施 ○ 児童の思考や回答などの一斉掲示に活用 ○ グループや学級全体での発表や話し合いに活用 〈導入台数〉 ○ 田原小学校 14台 ○ 宇治田原小学校 14台	学校教育課
8 学校施設環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	5,590 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 5,590 合計 5,590	5,554,324	宇治田原小学校に通級指導教室を整備した。(従前は、田原小学校通級指導教室の分室) また、特別支援学級(3学級)の指導連携、児童交流の充実を図るため、まるやまルーム1箇所を3学級を集約する改修工事を実施した。 〈工事〉 宇治田原小学校通級指導教室等施設整備工事 5,119,400円 ○ 通級指導教室設置(旧郷土資料室) ○ まるやまルーム改修(間仕切壁等の設置) 〈その他〉 ○ 専用ダイヤル設置 10,128円 ○ 指導教材等購入 424,796円	学校教育課

(款) 10 教育費

(項) 3 中学校費

(目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 遠隔学習支援機器整備等事業費 (歳入歳出決算書 P.103)	4,201 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 4,900 補正予算額等 △ 699 合計 4,201	3,421,000	GIGAスクール構想により進展する情報教育のさらなる充実を図るため、タブレットの学習効果を高め、非常時における遠隔学習にも活用できる大型提示装置(電子黒板)を導入した。 <内容> ○ 教材の拡大掲示や画面への書き込み、音声・動画などの再生による分かりやすい授業を実施 ○ 生徒の思考や回答などの一斉掲示に活用 ○ グループや学級全体での発表や話し合いに活用 <導入台数> ○ 維孝館中学校 14台	学校教育課

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 学びスイッチオン事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	390 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 500 補正予算額等 △ 110 合計 390	389,044	<p>プログラミングやものづくり等の講座を開催し、論理的思考力や創造力を養うとともに、町内在住の人気クリエイターを講師に迎え、その人や技術に触れることでシビックプライドの醸成を図った。</p> <p>◇プログラミング編 「プログラミングを使ってみんなで水族館をつくろう！」 ○日程：11月27日(土) 参加者9名 11月28日(日) 参加者8名 ○講師：IT KiDS所属講師 ○内容：プログラミングソフト「Scratch」を使ったプログラミングの基礎操作の習得と、参加者のプログラミングによる「水族館」の作成</p> <p>◇イメージネーション編 「竹細工体験」 ○日程：11月13日(土) 参加者12名 ○講師：岡 悠 氏(緑苑坂在住) ○内容：竹細工(鍋敷き)の制作</p>	社会教育課

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 生涯学習推進事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	540 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 2,116 補正予算額等 △ 1,576 合計 540	441,716	<p>少子高齢化、情報化社会の中で、一人ひとりが生きがいのある人生を過ごすことや自己学習の向上を目指し、「いつでも・どこでも・だれもが」学習機会を選択して学ぶことができる生涯学習のまちづくりを推進した。</p> <p>◇生涯学習講座「グリーンライフカレッジ」開催 12,314円 コロナ禍において、ことぶき大学をはじめ、多くの講座等が中止となった。一部事業(子ども茶道教室等)については、人数制限や感染症対策を徹底して実施した。</p> <p>◇学社連携推進事業等助成 119,235円 学社連携推進団体及び地域子ども会に対して助成金を交付し、地域での学校外活動を支援した。</p> <p>◇生涯学習推進計画策定 310,167円 より効果的に生涯学習を推進するための指針として、新たに「生涯学習推進計画」の策定について、「生涯学習推進本部」(町長を本部長とする庁内組織)並びに「生涯学習推進協議会」(町内で生涯学習活動を行う団体員等14名で構成)により協議を進めた。</p> <p>○協議会開催 第1回 (R3.10.29) ・計画の策定に向けたアンケート調査について 第2回 (R4.3.30) ・住民アンケート調査結果報告について ・計画(素案)について</p> <p>○住民アンケート調査の実施 対象：町内在住の18歳以上から1,000人を無作為抽出 期間：令和3年11月5日～11月22日</p>	社会教育課

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
10 奥山田化石広場整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.105)	4,000 (参考: 予算現額内訳) 〔 当初予算額 4,000 補正予算額等 - 合計 4,000 〕	3,007,400	奥山田化石広場において、快適な環境を提供するため、地先ブロック設置等の整備を行った。 <工事> ○ 奥山田化石広場地先ブロック設置等工事 ・暗渠排水管布設 26m ・地先境界ブロック設置 112.8m ・芝張り 314.32m ² ・五葉松等移植 一式 ・ハート通路鋤取り等 一式	社会教育課

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 放課後児童健全育成事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.109)</p>	<p>26,497</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 26,209</p> <p>補正予算額等 288</p> <p>合計 26,497</p>	<p>26,457,544</p>	<p>就業等により家庭での保育を受けることができない児童に対して、遊びや生活の場を提供することにより、その健全な育成を図った。</p> <p>〈施設〉 田原児童育成施設 宇治田原児童育成施設（まるやま交流館）</p> <p>〈開所時間〉 平日：下校時間～18：30 土曜日・学校休業日：7：30～18：30 ※土曜日合同開設 4月～7月, 1月～3月 宇治田原児童育成施設 8月～12月 田原児童育成施設</p> <p>○田原児童育成施設 月平均登録人数 67人 1日平均 35.8人〈延べ人数 8,482人〉 開設日数 237日</p> <p>○宇治田原児童育成施設 月平均登録人数 70人 1日平均 41.0人〈延べ人数 9,998人〉 開設日数 244日</p> <p>(参考：R2年度利用実績)</p> <p>○田原児童育成施設 月平均登録人数 65人 1日平均 32.4人〈延べ人数 8,489人〉 開設日数 262日</p> <p>○宇治田原児童育成施設 月平均登録人数 68人 1日平均 37.7人〈延べ人数 9,906人〉 開設日数 263日</p>	<p>社会教育課</p>

(款) 10 教育費

(項) 5 保健体育費

(目) 1 保健体育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 東京2020オリンピック 聖火リレー実施事業費 (繰越) (歳入歳出決算書 P.111)	3,900 (参考: 予算現額内訳) 〔 当初予算額 3,900 補正予算額等 - 合計 3,900 〕	482,714	「東京2020オリンピック聖火リレー」の開催に伴い、聖火リレーの運営に向けた取り組みを実施した。 ※令和3年5月26日に宇治田原町内の公道にて、聖火リレーを行う予定であったが、公道での聖火リレーは中止され、「京都府立京都スタジアム」において無観客でのリレーと点火セレモニーのみが実施された。	社会教育課

〈 国民健康保険特別会計 〉

【国民健康保険特別会計】

(款) 5 保健事業費

(項) 1 特定健康診査等事業費

(目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 特定健康診査等実施事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.149)</p>	<p>11,174</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 11,174</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 11,174</p>	<p>8,628,028</p>	<p>国保被保険者の健康維持・改善を図るため、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）の早期発見を目的とした特定健康診査を行い、メタボリックシンドローム及びその予備群とされた方に対して特定保健指導を実施した。</p> <p>○受診者数 718人 （うち人間ドック受診者 156人）</p> <p>○対象被保険者数 1,688人</p> <p>○受診率 42.54%</p> <p>○実施期間 令和3年7月～9月（予備月10月）</p> <p>※ 未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。</p> <p>〈参考〉 令和2年度</p> <p>○受診者数 764人 （うち人間ドック受診者 131人）</p> <p>○対象被保険者数 1,682人</p> <p>○受診率 45.42%</p> <p>○実施期間 令和2年7月～9月（予備月10月）</p>	<p>健康対策課</p>

【国民健康保険特別会計】

(款) 5 保健事業費

(項) 1 特定健康診査等事業費

(目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 生活習慣病予防対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.149)</p>	<p>1,647</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 1,647</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 1,647</p>	<p>493,944</p>	<p>国保特定健診及び人間ドックの結果により、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）又はその予備群と判定された被保険者に対する保健指導に、町独自基準として糖尿病り患の恐れがある者を対象に加え、保健指導を実施した。</p> <p>◇特定保健指導（国基準）</p> <p>○対象者 89人 うち積極的支援 20人、動機付け支援 69人</p> <p>○実施者 15人 うち積極的支援 0人、動機付け支援 15人</p> <p>○実施率 16.85%（初回）</p> <p>※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。</p> <p>前年度からの継続指導</p> <p>○対象者 53人 ○実施者 46人</p> <p>◇重症化予防保健指導（町独自基準）</p> <p>○対象者 3人 ○実施者 3人</p> <p>○実施率 100.00%（初回）</p> <p>〈参考〉</p> <p>令和2年度</p> <p>◇特定保健指導（国基準）</p> <p>○対象者 89人 うち積極的支援 14人、動機付け支援 75人</p> <p>○実施者 53人 うち積極的支援 5人、動機付け支援 48人</p> <p>○実施率 59.55%（初回）</p> <p>前年度からの継続指導</p> <p>○対象者 63人 ○実施者 56人</p> <p>◇重症化予防保健指導（町独自基準）</p> <p>○対象者 3人 ○実施者 3人</p> <p>○実施率 100.00%（初回）</p>	<p>健康対策課</p>

〈 後期高齢者医療特別会計 〉

【後期高齢者医療特別会計】

(款) 3 保健事業費

(項) 1 健康保持増進事業費

(目) 1 健康診査費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 後期高齢者健康診査事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.169)</p>	<p>6,461</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 6,461</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 6,461</p>	<p>4,609,884</p>	<p>高齢者の健康保持・増進を図るため、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施した。</p> <p>○受診者数 384人 (うち人間ドック受診者 39人)</p> <p>○対象被保険者数 1,362人 (令和3年10月末)</p> <p>○受診率 28.19% (人間ドックを含む)</p> <p>○実施期間 令和3年7月～9月 (予備月10月)</p> <p>※ 未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。</p> <p><参考> 令和2年度</p> <p>○受診者数 384人 (うち人間ドック受診者 43人)</p> <p>○対象被保険者数 1,338人 (令和2年10月末)</p> <p>○受診率 28.70% (人間ドックを含む)</p> <p>○実施期間 令和2年7月～9月 (予備月10月)</p>	<p>健康対策課</p>

〈 水道事業会計 〉

【水道事業会計】

(款) 1 資本的支出

(項) 1 建設改良費

(目) 4 湯屋谷配水管更新事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 湯屋谷配水管更新事業費 (水道事業会計決算書 P. 27)	25,000 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 25,000 補正予算額等 - 合計 25,000	4,070,000	湯屋谷地区への安定的な水道水の供給を行うため、老朽化した配水管を更新する設計を行った。 〈概要〉 ○設計業務 一式 更新設計内容 石綿管φ100mm → 高密度ポリエチレン管φ100m 設計延長 L=140m 〈事業費推移〉 R元年度 10,536,900円 R2年度 19,447,490円 (うちR元繰越2,860,000円)	上下水道課

(款) 1 資本的支出

(項) 1 建設改良費

(目) 5 改良事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 急速ろ過機更新工事費 (繰越) (水道事業会計決算書 P. 27)	160,600 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 160,600 補正予算額等 - 合計 160,600	151,232,400	宇治田原浄水場における安定的な浄水のため、ろ過機の一部を更新した。 〈概要〉 ○急速ろ過機更新工事 1基 ・処理水量：最大1500m ³ /日 ・型式：洗浄水自己保持型 ・ろ過速度：約150m/日 ・ろ過面積：10.0m ² ・タンク形状：φ3570mm(内径)×5000mm(直胴部)	上下水道課

〈 下水道事業会計 〉

【下水道事業会計】

(款) 1 資本的支出

(項) 1 建設改良費

(目) 2 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課														
<p>1 公共下水道（管渠）整備事業費</p> <p>(下水道事業会計決算書 P. 24)</p>	<p>239,400</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>239,400</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>239,400</td> </tr> </table>	当初予算額	239,400	補正予算額等	-	合計	239,400	<p>91,742,200</p>	<p>都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事及び舗装本復旧工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。</p> <p>〈内容〉</p> <p>○管渠整備（面整備工事）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>面積 (ha)</th> <th>延長 (m)</th> <th>整備人口 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工-3-4地区面整備工事</td> <td>0.64</td> <td>128</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>・舗装本復旧工事 一式</p> <p>〈事業費推移〉</p> <p>R元年度 177,314,200円</p> <p>R 2年度 112,477,100円</p>	工事名	面積 (ha)	延長 (m)	整備人口 (人)	工-3-4地区面整備工事	0.64	128	1	<p>上下水道課</p>
当初予算額	239,400																	
補正予算額等	-																	
合計	239,400																	
工事名	面積 (ha)	延長 (m)	整備人口 (人)															
工-3-4地区面整備工事	0.64	128	1															

【下水道事業会計】

(款) 1 資本的支出

(項) 1 建設改良費

(目) 2 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																												
2 公共下水道(管渠)整備事業費(繰越) (下水道事業会計決算書 P.24)	176,400 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 176,400 補正予算額等 - 合計 176,400	176,210,200	都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。 <内容> ○管渠整備(面整備工事) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>面積(ha)</th> <th>延長(m)</th> <th>整備人口(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工-3-1地区面整備工事</td> <td>8.38</td> <td>510</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>立-6-1地区面整備工事</td> <td>2.97</td> <td>851</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>工-2-2地区面整備工事</td> <td>1.27</td> <td>236</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>工-3-2地区面整備工事</td> <td>2.89</td> <td>181</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>工-3-3地区面整備工事</td> <td>1.46</td> <td>80</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16.97</td> <td>1,858</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <事業費推移> R元年度 40,129,280円 R2年度 80,284,900円	工事名	面積(ha)	延長(m)	整備人口(人)	工-3-1地区面整備工事	8.38	510	0	立-6-1地区面整備工事	2.97	851	10	工-2-2地区面整備工事	1.27	236	2	工-3-2地区面整備工事	2.89	181	0	工-3-3地区面整備工事	1.46	80	0	合計	16.97	1,858	12	上下水道課
工事名	面積(ha)	延長(m)	整備人口(人)																													
工-3-1地区面整備工事	8.38	510	0																													
立-6-1地区面整備工事	2.97	851	10																													
工-2-2地区面整備工事	1.27	236	2																													
工-3-2地区面整備工事	2.89	181	0																													
工-3-3地区面整備工事	1.46	80	0																													
合計	16.97	1,858	12																													